

活動報告

幸田 良佑

(特定非営利活動法人 TENOHASI)

自己紹介

- 特定非営利活動法人TENOHASIの専従職員
- 高校卒業後、すぐにニュース番組の制作会社に就職するが、1か月を経たずして退職。大学図書館、学童、児童館、放課後ひろば指導員を経て、TENOHASIへ。
- 生活相談、シェルターの管理・運営、シェルター利用者の生活支援、炊き出し、夜回りの運営、広報、その他事務など。
- 大学生

TENOHASIの主な活動

- **つながる活動**

- 炊き出し
- 夜回り（アウトリーチ）
- 衣類配布

- **ささえる活動**

- 生活相談
- シェルター

- **ともに生きる活動**

- 日中活動（居場所）

【つながる活動】 炊き出し

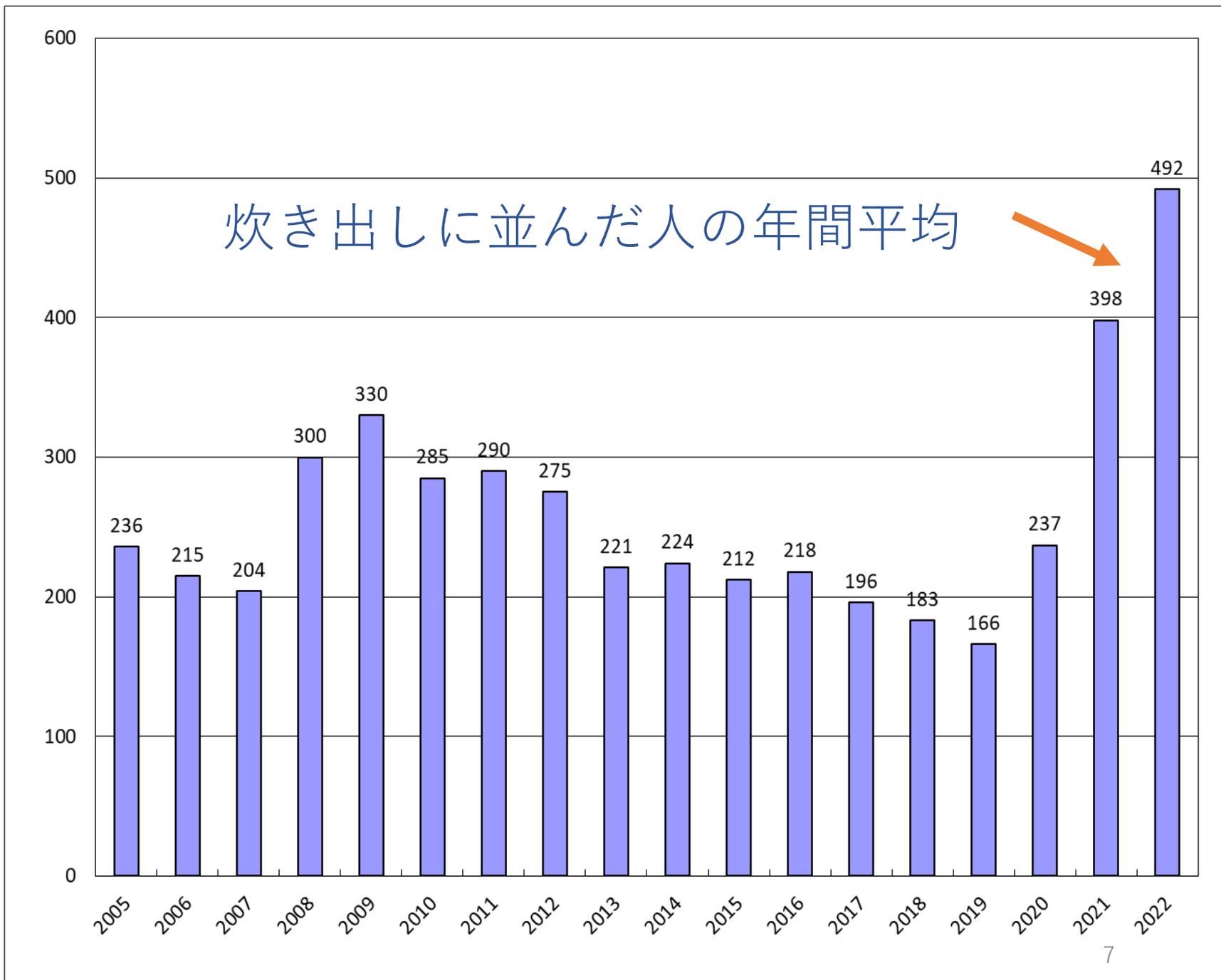
- 毎月第2・第4土曜日 18時から配食開始
- 豊島区立東池袋中央公園

- 【プログラム】
 - 生活相談
 - 鍼灸班による鍼灸・整体・マッサージ
 - 世界の医療団による医療相談
 - 佐々木大志郎さん（トイミッケ、つくろい東京ファンド）による無料Wi-Fiと携帯、スマホ充電サービス





利用者の急増







使えます
できます

弁当
最後尾

無料Wi-Fiが
使えます
スマホが
充電できます

SSID: Tenochi
パスワード: 5678

充電中は
スマホが
使えます。
(充電が
完了したら
お返します)

ご不明な
点がございましたら、
お気軽にお問い合わせください。

配食
最後尾
TENOCHE



【つながる活動】おにぎり配り・夜回り

- 毎週水曜日 21時30分から
- 池袋駅前公園でおにぎりとパンを配ってから、夜回り出発。

- 公園、路上
 - 東口コース
 - 西口コース
 - 椎名町コース
- 駅構内
 - 有楽町コース
 - いけふくろうコース







【つながる活動】衣類配布

- 毎月第1土曜日 9時から
- 以前は第2・第4土曜日の炊き出しの配食前に衣類配布を実施。配食数が増えていくにつれて衣類配布と配食を同じ日に実施することは困難になり別日で実施することとなった。
- 全国各地からお寄せいただいた服、靴、かばん、石鹸、歯ブラシ、歯磨き粉などの日用品を配布している。



【ささえる活動】 シェルター

- 住まいのない方は集団生活が基本となる無料低額宿泊所の入所を促されるが、生きづらさを抱える方はそこで困難を覚え、再路上化してしまう現状がある。
- そこで個室型のシェルターを連携団体とともに開設した。4か月の定期借家契約。状況に応じて更新。アパート転宅までの間の住まいと転宅に向けたサポートを実施。
- 2022年度にシェルターからアパートへ移られた方は27名。
- 都内23室。常に満室状態。空き待ちで施設や路上で待機されておられる方が現在9名。



【ささえる活動】生活相談

- TENOHASI所属の相談員5名、ボランティア相談員2名
- 炊き出しでは毎回4～6名の相談員がブースを出して生活相談に応じている。
- 相談の上で生活保護申請のために福祉事務所への同行、東京チャレンジネット、社会福祉協議会への同行を実施している。



【ともに生きる活動】 日中活動

- 孤立していた元路上生活者の方、地域で障害を持ちながら生活されている方、近隣に住んでいる方皆の居場所作りを行っている。
- 料理教室、手芸、パソコン教室などの日中活動のほか、夜回り、医療相談会の準備もメンバーの役割。



